多くの方に利用されている検索連動型広告

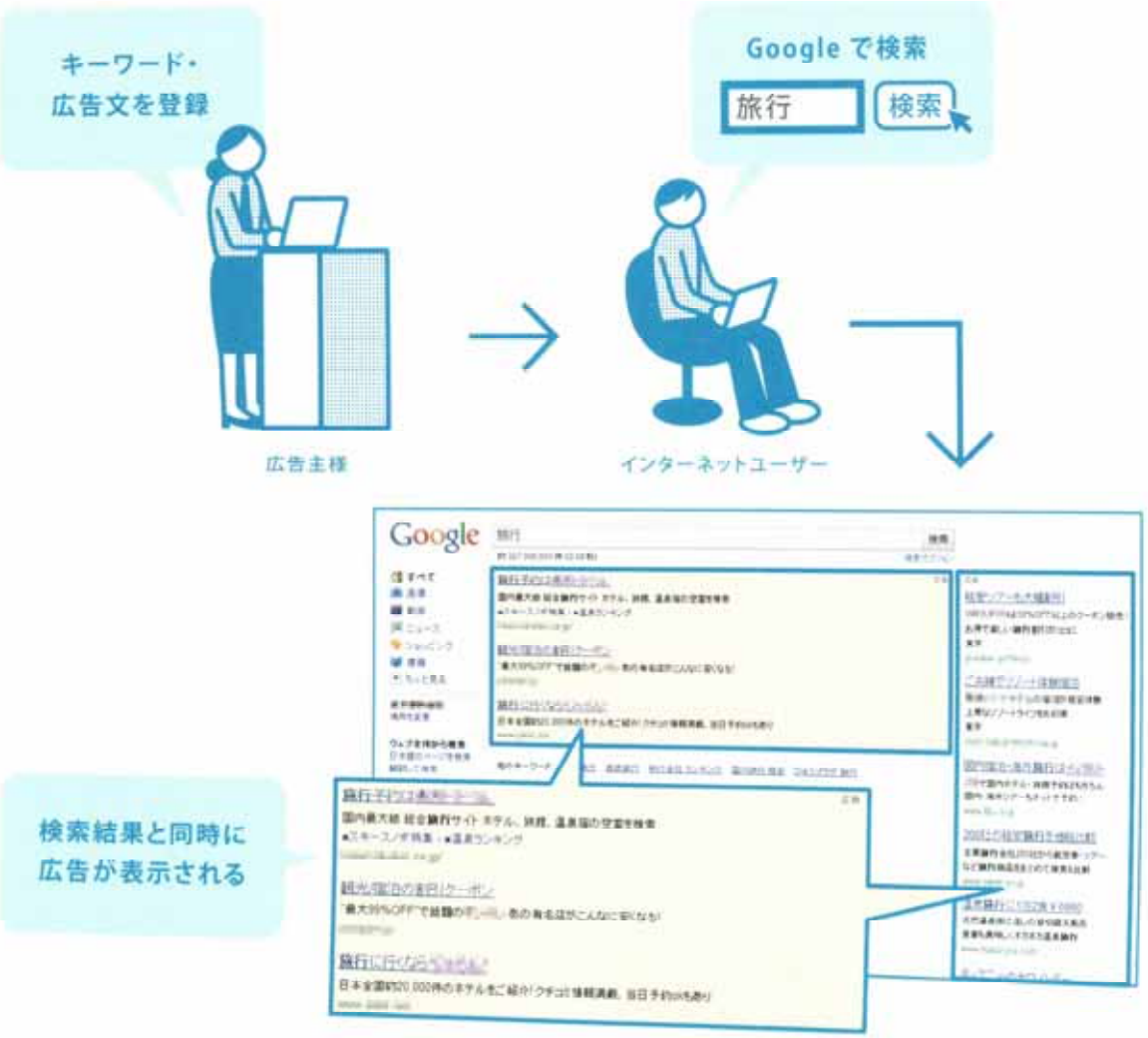
Google AdWords

AdWords（アドワーズ）は、検索エンジン Google の検索結果に連動しウェブ広告を掲載する、Google の提供する「検索連動型広告」というサービスです。

広告主様が、あらかじめ掲載したい広告と、その広告に関連のあるキーワードを選択・登録しておけば、ネットユーザーが Google検索 を使い、そのキーワードに近い単語で検索を行った際、広告が広告スペースに検索結果と同時に表示されるしくみです。

ネットユーザーがこの表示された広告をクリックしたときに、はじめて広告料金が発生する「クリック課金制」のため、費用対効果の高い広告のしくみとして、多くの企業や事業主の方が利用しています。

AdWords のしくみ



AdWords のメリット

AdWords は、世界で最も利用されている Google という検索サービス上で広告掲載ができます。また、Google のほかにも、多くの大手優良サイトや動画サイトなど多様な媒体への広告掲載が可能です。さらに、AdWords が持つ機能を活用することで様々なメリットが見込めます。

大手優良サイトに掲載!

Google をはじめ、@nifty(アット・ニフティ)・BIGLOBE(ビッグローブ)・goo(グー)・livedoor(ライブドア)・Hatena(はてな)などの大手優良サイトに広告が掲載されます。

広告の掲載は無料!
安心のクリック課金制

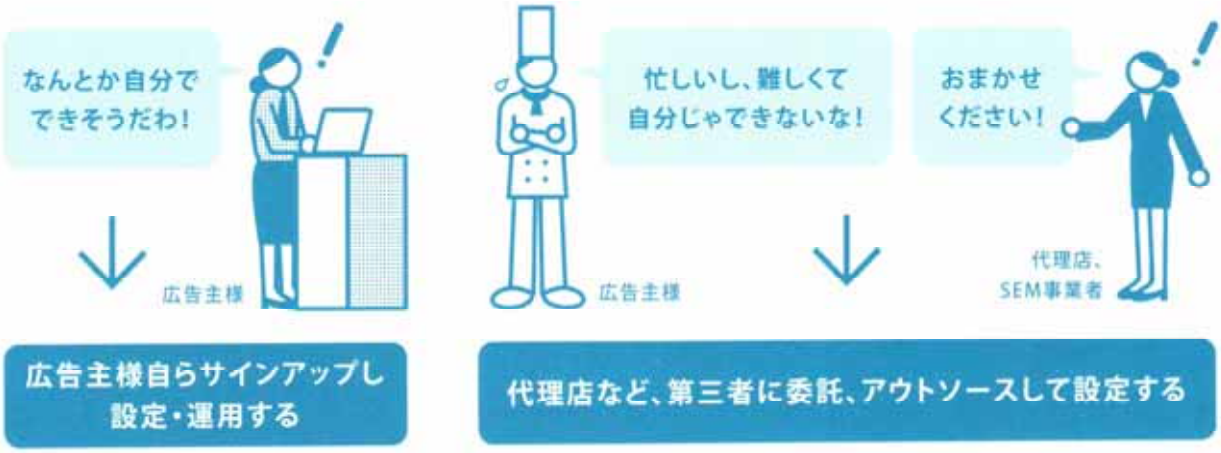
広告の掲載は無料。興味を持ったユーザーが広告をクリックしたときに、はじめて料金が発生します。また、予算や広告はいつでも簡単に変更することができます。

優良な見込み客にアプローチできる

検索されたいキーワードをあらかじめ設定できるため、対象としたいユーザーへピンポイントで広告を露出することができ、高い広告効果が望めます。さらに、広告効果を判断するレポート機能も充実しているので、より効果の高い広告へとブラッシュアップが可能です。

地域を絞って掲載することもできる!

特定の地域に絞って広告を露出することができます。そのため、宣伝対象として最も適切なユーザーに広告を表示でき、その地域に応じたサービス内容や価格設定を広告で強調できます。

AdWords で広告効果を上げるしくみ

AdWords で広告が掲載されるためには、AdWords への申し込み後、キーワードと広告の登録・設定が必要です。登録・設定はすべてウェブ画面を通し、オンライン上で行うことが可能です。この登録・設定には、インターネット広告の知識や、検索連動型広告の知識、それにネットを使った操作の知識も必要となります。そのため、AdWords の利用方法は現状、広告主様自らがサインアップし利用する場合と、広告主様が代理店やSEM事業者などの第三者に委託してアウトソースする場合の大きく2つに分かれています。